



NS Solutions

 **NIPPON STEEL**

FY2024/1Q決算実績

2024年7月30日

日鉄ソリューションズ株式会社

Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

皆さんこんにちは。取締役の東條です。

本日はお忙しい中、当社決算説明会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

本日15:00に発表いたしました第1四半期決算の内容についてご説明申し上げます。

1. FY2024/1Q連結業績

単位：億円

	FY2023/1Q	FY2024/1Q	対前年 差異	増減率
売上収益	688	768	+81	12%
売上総利益	161	187	+26	16%
<売上総利益率>	<23.4%>	<24.4%>	<+0.9%>	
販売費及び一般管理費	96	100	+4	4%
その他損益	0	1	+0	
営業利益	66	88	+22	34%
<営業利益率>	<9.6%>	<11.5%>	<+1.9%>	
税引前利益	69	90	+21	31%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	40	54	+14	34%

Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

2

最初にPLの概況ですが、

第1四半期は、好調なIT需要環境を背景に、全般的に順調なスタートを切れたと考えております。

数値をご説明しますと、まず売上収益は、768億円と、対前年同期比+81億円、+12%の増収となりました。

売上総利益は187億円で対前年同期比+26億円、+16%の増、売上総利益率はのちほどご説明する一過性要因を含め、24.4%と対前年同期比+0.9ポイントの改善となっております。

販管費につきましては、対前年同期比+4億円増の100億円です。

営業利益は、対前年同期比+22億円、+34%増の88億円となり、親会社の所有者に帰属する当期利益は、対前年同期比+14億円、+34%増の54億円となりました。

2. サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

	A	B	B-A	C	C-B	
	FY2023/1Q 実績	FY2023/1Q 実績 (組換え後)	組換え 影響*	FY2024/1Q 実績	対前年 差異	
ビジネスソリューション	455	446	-9	495	+11%	+49
産業・鉄鋼	225	216	-9	224		+8
流通・プラットフォーム	144	144		146		+2
金融	87	87		125		+39
コンサルティング&デジタルサービス	143	152	+9	168	+10%	+16
官公庁・教育機関向け	37	37		39		+1
ITインフラ・ソリューション等	106	115	+9	129		+14
子会社等	90	90		105	+18%	+16
合計	688	688		768	+12%	+81
(参考) 日本製鉄向け	153	153		153		+0

*2024年4月より一部の分野につき、産業・鉄鋼からコンサルティング&デジタルサービスへの組換えを実施しており、前期比較につきましては組換え後の数値との比較を掲載しております。

Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

3

サービス・顧客業種別売上収益の状況であります。

尚、前回の説明会でもご説明いたしましたが、この4月より産業・鉄鋼からコンサルティング&デジタルサービス部門へ一部組換えを実施しておりますので、対前年比較は組換え後の数値にてご説明をしております。

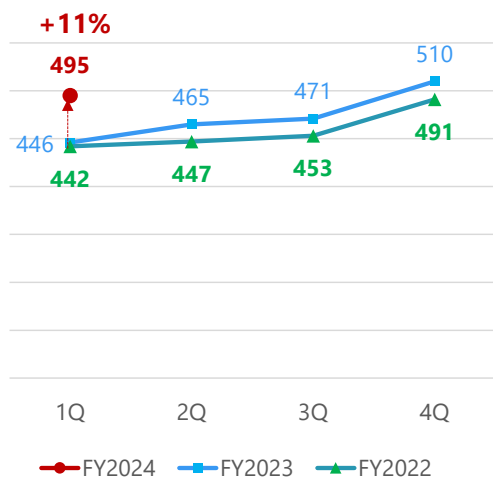
詳細は次のスライドでご説明いたしますが、どの部門も概ね順調な伸びとなっております。

尚、子会社の伸びが対前年同期比+18%、+16億円の増加と大きくなっておりませんが、この中には本年4月から連結子会社となった日鉄ソリューションズビズテックの影響が+12億円ほど含まれております。

3. サービス・顧客業種別売上収益 **ビジネスソリューション**

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2023/1Q 実績 (組換え後)	FY2024/1Q 実績	対前年 差異	
ビジネスソリューション	446	495	11%	+49
産業・鉄鋼	216	224		+8
流通・プラットフォーム	144	146		+2
金融	87	125		+39

金融分野を主体に好調なスタート

- ・日本製鉄向けは新電磁等の新設備対応やDX施策等で高位安定
- ・産業分野は、電機・精密機器向けや運輸向けが好調
- ・流通・プラットフォーム向けは前年比ほぼ横ばい
- ・金融分野はプロダクト販売（含む保守）を主体とした増加

Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

4

ビジネスソリューションズ部門の状況です。

売上収益は対前年同期比+11%、+49億円の増加と高水準なスタートとなりました。

日本製鉄向けは新設備立上げに向けた対応やDX施策で高位安定の状況です。

産業分野では、電機・精密機器等が好調でした。

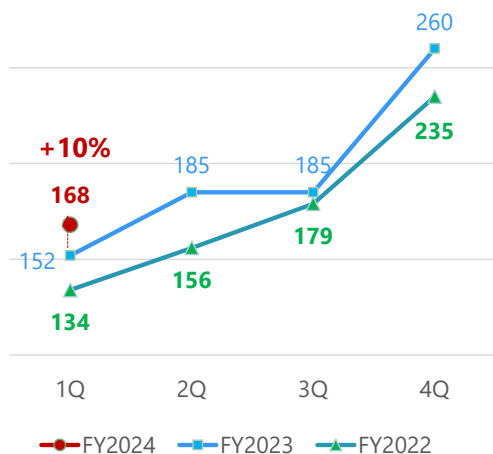
流通・プラットフォーム向けはほぼ横ばい。

金融分野では保守を含むプロダクト販売を主体に増加となっております。

4. サービス・顧客業種別売上収益 コンサルティング&デジタルサービス

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2023/1Q 実績 (組換え後)	FY2024/1Q 実績	対前年 差異
コンサルティング&デジタルサービス	152	168	10% +16
官公庁・教育機関向け	37	39	+1
ITインフラ・ソリューション等	115	129	+14

ITソーシング需要は引き続き拡大、 官公庁向けも堅調に推移

ITインフラ系の前年同期比主な増減 (億円)

- ・クラウドソリューション (+6)
- ・プロダクト販売 (+3)
- ・運用・保守 (+2)

Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

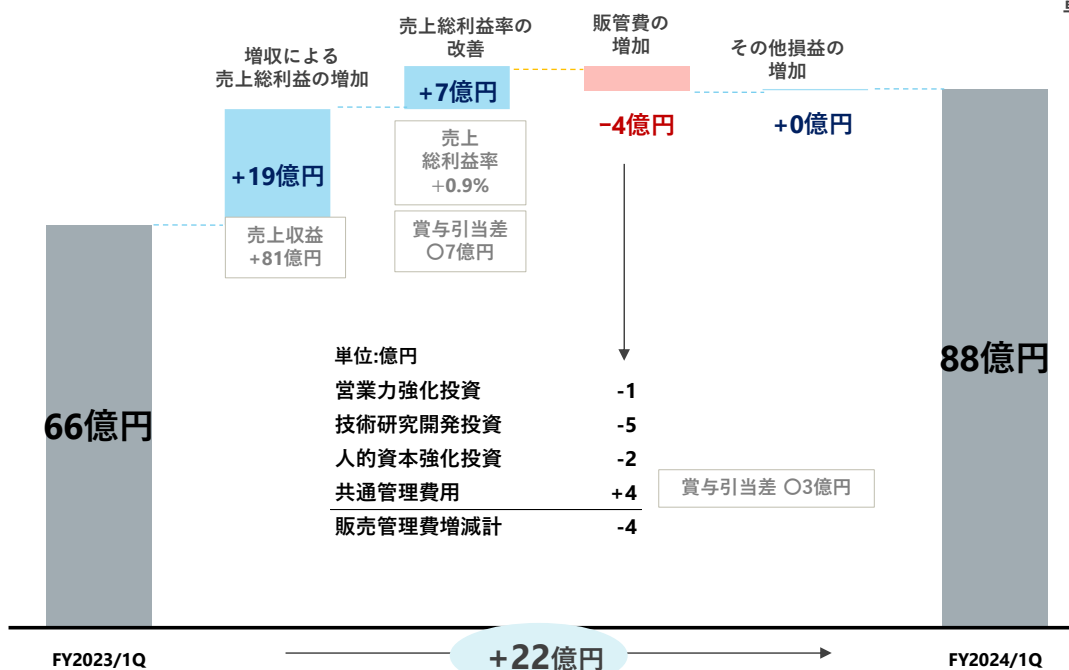
5

コンサルティング&デジタルサービス部門の売上収益も対前年同期比+10%、+16億円の増となる168億円と順調であります。

ITインフラ系では、クラウドソリューション分野やプロダクト販売等が大変好調に推移しております。

5. 連結営業利益分析

単位：億円



Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

6

続きまして、営業利益の対前年同期分析であります。

営業利益は、前年同期の66億円から+22億円増益の88億円となりました。
売上総利益の増加は、

- ・ 増収による効果で+19億円、
- ・ 売上総利益率の改善効果で+7億円という内訳です。

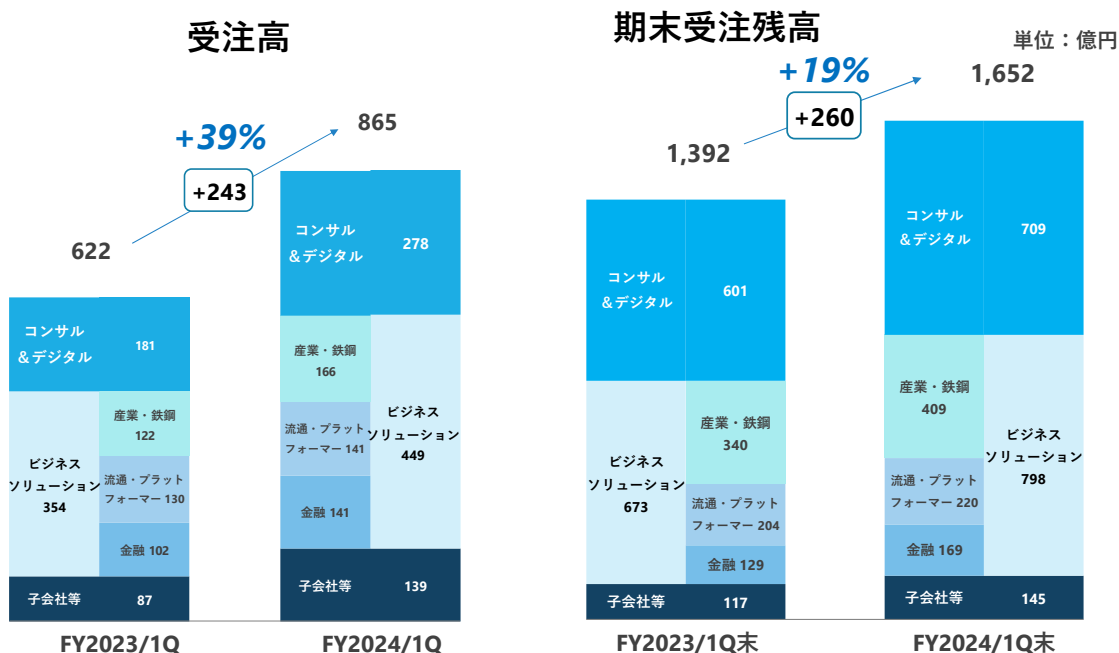
販管費は、人的資本強化投資や技術・研究開発投資を2030ビジョン実現に向けて増加させている一方で、共通管理費用が減少した事もあり、合計では対前年同期比+4億円の増加となりました。

尚、今回の営業利益増減要因の中には、冒頭で一過性要因と申し上げた、給与制度の変更に伴ない、賞与引当差が予定より大きく発生したことによる影響が含まれております。

この賞与引当差の営業利益合計での影響は+10億円で、内訳は売上総利益で7億円、販管費で3億円となります。また第二四半期以降はこの影響はほぼ無いと考えております。

尚、この影響を除く売上総利益率は、前年同期比ほぼ横ばいとなりますが、これは昨年1Qの利益率23.4%が四半期としては過去最高値に近い数値であった事を考えると高い水準を維持しているものと考えております。

6. FY2024/1Q 受注高・期末受注残高



Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

7

次は第1四半期の受注高と6月末の受注残高の状況です。

左側の受注高につきましては、対前年同期比+39%、+243億円と大幅な増加となりました。

一昨年の官公庁向け大型案件のような特殊要因はありません。各事業分野とも総じて受注増となっておりますので、営業活動の成果として、好調な需要環境を上手く受注増に結び付けることが出来たのではないかと評価しております。

尚、子会社につきましては、先ほど売上収益のところでも申し上げた新規連結子会社の影響が+22億円ほど含まれております。

右側の受注残高につきましても同様で、対前年同期比+19%、+260億円の増加となっております。

後ほどご説明する上期見通し・通期見通しの達成に向けて、引き続き営業活動を強化し、今後も受注を積み上げてまいりたいと存じます。

7. FY2024上期/通期 業績見通し

単位：億円

	FY2023		FY2024見通し		対前年差異		対前回見通し	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上収益	1,448	3,106	1,530	3,300	+82	+194	-	-
売上総利益	334	718	360	775	+26	+57	+5	+5
<売上総利益率>	<23.1%>	<23.1%>	<23.5%>	<23.5%>	<+0.5%>	<+0.4%>		
販売費及び一般管理費	187	366	200	405	+13	+39	-5	-5
その他損益	-1	-2	0	0	+1	+2	-	-
営業利益	146	350	160	370	+14	+20	+10	+10
<営業利益率>	<10.1%>	<11.3%>	<10.5%>	<11.2%>	<+0.3%>	<-0.1%>		
税引前利益	150	354	162	375	+12	+21	+10	+10
親会社の所有者に帰属する当期利益	95	242	105	252	+10	+10	+7	+7

Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

8

最後に、上期と通期の業績見通しであります。

申し述べました通り、第1四半期は、売上・受注・損益共に好調なスタートを切ることが出来ました。

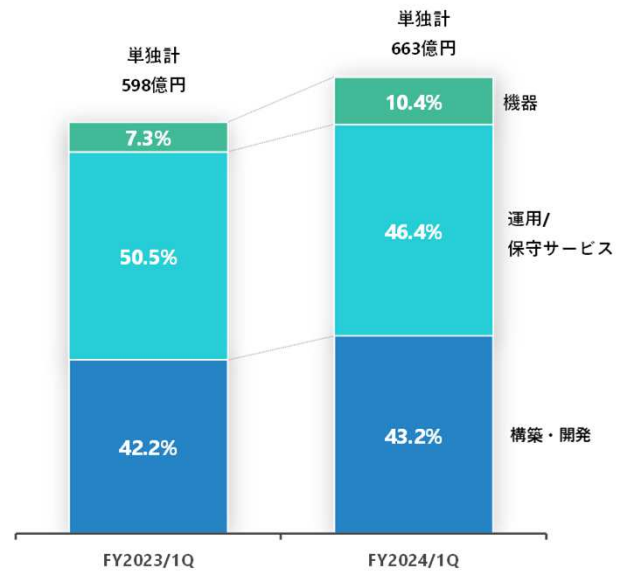
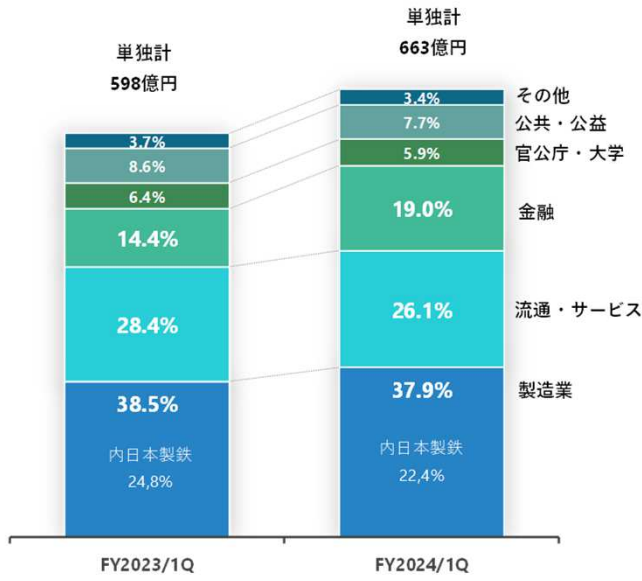
営業利益につきましては、堅調な業績動向に加え、第1四半期に生じた賞与引当差の影響も考慮し、上期・通期ともに見通しを変更し、当期利益もこれに伴い上方修正することといたしました。

尚、配当につきましては既にご説明申し上げております通り、この中間配当から配当性向基準を従来の30%から50%目安に引き上げておりますので、中間決算が締められました時点で、通期の業績見通しも踏まえて検討して参りたいと存じます。

私からのご説明は以上であります。

(参考) 需要分野別売上収益構成

商品・サービス別売上収益構成



(参考) 主要ニュース・プレスリリース

2024年7月17日	ヤマザキマザックに伴走型プロフェッショナルサービス「xSource」を提供
2024年7月11日	NATOサイバー防衛協力センター主催サイバー防衛演習「ロックド・シールズ」参加のお知らせ
2024年7月11日	「FTSE4Good Index Series」及び「FTSE Blossom Japan Index」、 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続選定
2024年7月10日	Anaplan Japan Partner Award「Japan Rising Star Partner of the Year」受賞
2024年7月8日	ソニー銀行向けに「CrossMeetz」による個人向け海外送金サービスとSwift接続サービスを提供
2024年7月4日	名古屋大学とのネーミングライツ協定を締結
2024年7月3日	アステラス製薬に、MLOpsプラットフォームWeights & Biasesを導入
2024年7月1日	「Kubestronaut」に当社社員が認定
2024年6月20日	「2024 Japan AWS Top Engineers」にNSSOL社員が選出
2024年6月13日	「エクスペリエンス指向のシステム開発 - 従業員体験が顧客体験を高める」書籍出版のご案内
2024年6月12日	DENODO PARTNER AWARDS 2024「Sales Excellence」受賞
2024年6月11日	Fenergoと販売代理店契約を締結
2024年6月10日	小売業界向けオムニチャネル販売管理クラウドサービス「Microsoft Dynamics 365 Commerce」を販売開始
2024年5月30日	ハンズとIT運用管理業務へのChatGPT活用に関する実証実験 ナレッジベースを作成し、 属人化されたノウハウを80%の精度で再現
2024年5月20日	夏のリコチャレ2024「システムエンジニア体験」出張授業の開催について
2024年5月15日	京大、国立がん研究センター東病院等とともに、医療機関同士のリアルワールドデータの 安全・迅速な連携を目指す研究を開始
2024年5月14日	自治体向け個人情報保護制度関連業務クラウドサービス「NSDDDクラウド for Government」を提供開始
2024年5月7日	Box Gold Partnerを3年連続で取得
2024年5月7日	生成AI・LLMを活用した業務自動化を実現するプラットフォーム「Alli LLM App Market」を提供開始



ともに未来を考え
社会の新たな可能性を
テクノロジーと情熱で切り拓く

Copyright ©2024 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.